



2月議会下市このみ質問から 図書館が必要です

【質問】 東部地区図書館用地購入から20年経過するがどうするのか？

【答弁】 新たな図書館の整備・運営には、多大なコストが予想されることから、大規模事業の見直しや、包括外部監査による「東部地区図書館は建設しないことが適切」との意見が出されたことなどを踏まえ、市全体の優先順位の整理の中で、今日に至っております。



合併により、市全体では図書館数は増えたのですが、合併前の旧岡山市分は図書館数に変化はありません。東部地区図書館建設を含んだ整備計画策定時と事情はまったく変わっていません。図書館は絶対に必要です。図書館整備計画については、パブリックコメントの市民の声を反映すべきです。

7月豪雨から 旭川ダムは66%埋まっている！ 洪水調整は大丈夫？

【質問】 百間川の周囲は広い範囲で床上、床下及び車の浸水があったことについて、岡山市の認識は。

【答弁】 昨年7月豪雨では、旭川から百間川へ一部の洪水が流入したことにより、百間川の水位が上昇し、沿川で内水による浸水被害が発生したことを確認しております。

【質問】 旭川ダムの土砂はどれくらい埋まっているのか。

【答弁】 ダム貯水池の計画堆砂容量は、一般的に100年間に貯まる土砂量を想定して設定されるが、現在、運用開始後約65年が経過した旭川ダムの堆砂量は約370万立方メートルであり、堆砂率は約66%と県より説明を受けております。

【質問】 内水氾濫の調査は横井や津高、津島しかししないのか。百間川とその周辺の検証と対策について説明ください。

【答弁】 平成30年7月豪雨により浸水被害のあった全地区について、罹災証明を基に、現地調査や聞き取りを行っており、合わせて浸水原因の考察を行います。

認可保育園の利用調整に応じた方に、翌年は加点を

【質問】 希望しない園に子どもを通わせることで、保護者は我慢を強いられている。どう思いますか。希望の認可園に入れるよう、翌年に加点をすべき。

【答弁】 希望園に入園できるお子さんばかりではないことは、承知しております。しかしながら、認可園の利用調整は「保育の必要性」を点数化して行っているものであり、希望する園へ転園する場合の加点は考えていません。



希望する保育園に入れるかが点数で決まることは公正に見えますが、点数により希望園と希望園以外に振り分けられるのは「保育の必要性」ではなく「保育の受け入れ可能数」で決まります。

これで公正ですか。いったん利用調整を受けて希望園以外へ入園した児童は、大体が卒園までそこに通うこととなります。翌年度には、利用調整受け入れの園児に加点して、希望する園への転園を後押しすべきです。

高齢者の移動手段

【質問】 タクシー券を配布しませんか。

【答弁】 高齢者という要件で一律に助成することは、他の社会福祉施策との整合性の問題や、費用対効果の面から困難と考えています。